

「申請に対する処分」基準等公開票（条例又は規則）

許認可等の名称	使用の許可	
根拠条例等・条項	堺市立文化館条例第9条	
所 管 課	文化部文化課	
審 査 基 準	<p>条例第9条に基づき審査する。</p> <p>【文化館条例第9条（使用の許可）】                  ギャラリーを使用しようとする者は、あらかじめ市長の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。</p> <p>2 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、ギャラリーの使用を許可しない。</p> <p>(1) 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあると認めるとき。</p> <p>(2) 建物、附属設備、器具備品等を破損し、又は滅失するおそれがあると認めるとき。</p> <p>(3) 本市が美術作品等の展示のために使用するとき。</p> <p>(4) その使用が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下「暴力団」という。)の利益になり、又はなるおそれがあると認めるとき。</p> <p>(5) 前各号に掲げるもののほか、文化館の管理上支障があり、使用させることが不適當であると認めるとき。</p>	
標準処理期間	標準処理期間	即時(または審査に相当の期間が必要な場合は、申請者に対し調査等に要する期間を通知する。)
	標準処理期間を設定できない理由	